

今月のおすすめ図書

図書 BOOKS

～児童書～



「かさかしてあげる」
作：こいで やすこ
発行：福音館書店

～一般図書～



「心音」
著者：乾 ルカ
発行：光文社

「武器より一冊の本を
ください 少女マララ・
ユスフザイの祈り」
著者：ヴィヴィアナ・マ
ツァ、訳者：横山 千
里、発行：金の星社
読んだ感想
銃撃にあっても勉強がし
たいという思いをもち続
けていたことに感動しま
した。



私のおすすめ!

「米百俵」文庫のお知らせ

令和元年吉日、匿名による「図書券 33 万 3 千円分」の寄贈を頂きました。「米百俵の精神です」のお言葉に有難く頂戴し、児童図書を購入させていただきました。広く市民の皆様へ提供して参ります。

◆「米百俵」とは…

戊辰戦争で敗れた長岡藩の財政窮乏に、三根山藩から米百俵が贈られた。藩の大参事小林虎三郎は、「百俵の米も、食べばすぐになくなるが、教育にあてれば明日の一万、百万俵になる」と、人材育成の理想を掲げ、学校(国漢学校:洋学局と医学局)設立を決定した。後年、この学校から日本を背負う多くの人物が輩出され今日に至っている。

天空の羅針盤

星空 STARRY SKY

おおぐま座



6月24日の20時頃の西～北西の空

太陽からなかなか離れない水星が見やすいときを迎えます。近くには、火星も。梅雨時ですが、晴れると低空の星が良く見えることがあります。火星はシーズンオフの年で2等星ですが、明るい時期との見比べも面白いところです。観望会を24日、19時30分から開催します【お知らせ】文中以外の観望会は毎週土・日の夜20時～、21時～。休館日は毎週火曜とプラネ番組入替えのため3日(月曜)～6日(木曜)。

文化の足跡

歴史 HISTORY

ふるさとに残る元号②

最古の元号「永仁の碑」



堤地区の岩瀬川に架かる旧岩瀬橋の西渡口口に「永仁の碑」があります。碑の中央に永仁元年(1293年)と刻まれていることからこの名称となっていて、文献などではなく皆さんが直接見ることができる金石文としては小林市で最古の年号です。『永仁』の時期は鎌倉時代にあたり、この12～19年前には二度にわたり元(今のモンゴル)の大軍が攻めてきた「元寇」(文永の役1274年、弘安の役1281年)と呼ばれた襲来がありました。そのためこの碑には「除蛮災」と文字が刻まれ、恐ろしい外敵の侵攻が再び起こらないように祈りを込めて建立されたと言われています。

今年度もグローバルキッズ事業を開催します！

学校 SCHOOL

社会教育課では、市内の小学5・6年生と中学生を対象に、子どもたちの将来の夢を見つけるきっかけ作りなどを目的とした体験学習「グローバルキッズ事業」を行っています。昨年度はたくさんのお子たちに、体験学習へ参加していただきました。

市内各高校の生徒との交流を含めた体験や、好評をいただいている医療体験コースや調理体験はもちろんのこと、世界に誇れる日本企業の体験研修や工場見学など新設コースも設置する予定です。企業や学校で直に体験、交流を通して進路や将来の「夢」を見つけてみませんか。また、霧島小林探検

隊として野外体験活動コースもあります。

中学生を対象とした旧野尻町時代からの友好都市である、石川県能登町との姉妹都市交流事業も行います。1年ごとにお互いの町を訪れて交流を行っており、今年度は小林市の中学生が能登町を訪れます。文化や風習の違い、行かなければ出会うことのない友だち、体験や交流を得て、豊かな心を育むことが出来ます。中学生の夏を楽しみましょう！！

詳しくは各学校を通じて、対象児童や生徒へお知らせします。

●問
・社会教育課 Tel.22-7912



学校の働き方改革

先生が子どもとじっくり向き合うために Vol.8

中間プランの特徴

学校、保護者、地域の声を反映

実行会議に参加している各団体の会議等で話題にしてもらい、広く多くの声を収集し、プランに反映

3つの重点戦略と11分類の取組

「学校の業務改善」「勤務時間の管理及び適正化」「教職員の働き方改革に関する意識改革」を重点戦略とし、取組事例を11に分類

今年度から取り組める6事例

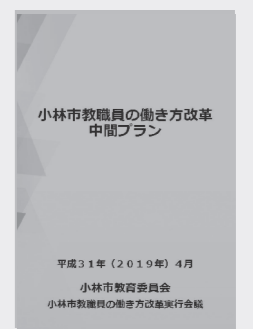
学校や教育委員会が今年度から取り組める具体的事例を6つ掲載

PDCAによる継続的改善の仕組

実施した取組みを検証・見直すことで継続的に改善

市教育委員会では、県内市町村初となる学校における働き方改革プラン「小林市教職員の働き方改革中間プラン」を策定しました。3つの重点戦略からなり、今年度から取り組める具体的事例を6つ掲載。国や県のプランや通知に対応しながら、現場に即した実効性のある独自のプランとするため、平成30年度に設

置された、学校・保護者・地域・大学・市教委などからなる「小林市教職員の働き方改革実行会議」の協議内容を盛り込んだ内容となっています。小林市ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。



グループに分かれ、教職員の働き方の実態や改善策について協議する委員

県内市町村初となる学校における働き方改革プランを策定

日本全体で加速する「働き方改革」。義務教育の場、小中学校でも待ったなし、の変化が求められています。今、教育現場はどうなっているのか。長時間労働を是正しながら、教育の質を高めるには何が必要なのか。シリーズを通して考えていきます。